授業科目　ケアマネジメント論 II

【担当教員名】	対象学年	4	対象学科	社会
佐藤　正枝	開講時期	後期	必修選択	選択
	単位数	2	時間数	30

【カリキュラムポリシーとの関連性】

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
○	◎	◎	◎	◎

【概要・一般目標：GIO】

ケアマネジメント論Ⅰ（理論編）を踏まえて、ケアマネジメントの実践力を身につける。

【学習目標・行動目標：SBO】

1　ストレングスモデル・ケアマネジメント・アプローチに準拠した演習を通して、ケアマネジメント論Ⅰで学んだ理論を実践に移す具体的な手法について実践的に学ぶ。

2　上記を通して、援助者としての利用者支援の視座を学ぶ。

3　社会福祉実践家として、即戦力となる知識と視点、技術を身につける。

回数	授業計画・学習の主題	SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	前期講義のおさらいと後期講義計画について説明		講義
2	地域包括支援センターとケアマネジメント（実践事例を交えて）		講義
3	ストレングスモデル・ケアマネジメントの原理と機能		講義、演習
4	〃		講義、演習
5	〃		講義、演習
6	援助関係を築く－契約－		講義、演習
7	〃		講義、演習
8	ストレングスアプローチによるアセスメント		講義、演習
9	〃		講義、演習
10	ケアプランの作成および実施		講義、演習
11	〃		講義、演習
12	社会資源の獲得に向けて		講義、演習
13	〃		講義、演習
14	虐待予防とケアマネジメント		講義
15	まとめ		

【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格 他＞
教科書 （必ず購入する書籍）	特になし　その他必要に応じて講義中に伝達する			
参考書	高齢者・ストレングスモデル ケアマネジメント	ベッキー・ファースト、ローズマリー・チャピン、青木信雄　訳　他	筒井書房	2005・1,800円＋税
	高齢者虐待対応ソーシャルワークモデル実践ガイド	社団法人日本社会福祉士会編集	中央法規	2010・3,200円＋税
その他の資料	教材はすべて講義中にプリントして配布する。			

【評価方法】

出席、演習への意欲的な取り組み姿勢、レポート試験を総合して評価

【履修上の留意点】

前期が理論編であり、後期が実践編ととらえていただきたい。
その上で、前後期通して履修していただきたい。